

The 2 Chome Times 2020年5月号

NO1のプレミアムストリートをめざして



NO264.

2020・5月・25日

発行 神戸三宮センター街2丁目商店街振興組合 (tel331-3091) (fax333-8591)

2丁目タイムス5月号

編集：企画・商業振興部、編集長：芹澤邦明 <http://www.centergai2.com> E-mail:centergai2@nifty.com

フェイスブックでも発信しています <https://www.facebook.com/centergai2/>

2丁目目でKOBÉ Free Wi-Fi ご利用いただけます

★新型コロナウイルス、そして次の未知なるウイルス対策に新兵器！！

いまだかつて人類が経験したことのない新型コロナ蔓延の対策として、我が街センター街2丁目振興組合



はその第一弾として組合員の皆様に3月に手洗い用消毒液を、4月に最新のマスクをお配りしました。また第3弾として4月末日に新型コロナウイルスに有効な選択肢の一つである次亜塩素酸水を現在営業しているそれぞれの店舗にスプレーと備蓄用ポットと共に配布いたしました。しかし、この次亜塩素酸水の効力は生成から長くて2週間という事から現在、次亜塩素酸水を生成することのできる装置を2丁目振興組合として購入し、各店の皆様が店内の消毒や手洗い等にお使い頂けないだろうかと計画・検討しております。うまくいけばこのタイムスが発刊される頃には何らかの結果が生まれていると思います。これから長い戦いになることが予想されますが、決してこの街から感染者を出すことなく「安心で安全で美しく、新型コロナに負けない街」を目指す為にご協力よろしくお願いたします。



は、この次亜塩素酸水の効力は生成から長くて2週間という事から現在、次亜塩素酸水を生成することのできる装置を2丁目振興組合として購入し、各店の皆様が店内の消毒や手洗い等にお使い頂けないだろうかと計画・検討しております。うまくいけばこのタイムスが発刊される頃には何らかの結果が生まれていると思います。これから長い戦いになることが予想されますが、決してこの街から感染者を出すことなく「安心で安全で美しく、新型コロナに負けない街」を目指す為にご協力よろしくお願いたします。

★第2回兵庫県警察官募集 街の安全・安心を守るプライド！

今年も兵庫県警察は新規警察官採用を行っています。常に街の安全・安心に気を配り、私達の心の支えになって頂いている兵庫県警の方々には感謝と尊敬の念が絶えません。その兵庫県警が新たなヒーローを求めています。下記にその詳細が記されていますので、是非お知り合いの有望な方々に教えてあげてください。

《第2回兵庫県警察官採用試験》

- ◆受付期間 (電子) 7月1日(水)～8月21日(金)
(郵送・持参) 7月1日(水)～8月17日(月)
- ◆一時試験 9月21日(祝・月)
- ◆採用予定人員 一般区分(男性)160名 (女性)40人 特別区分 若干名
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、日程等変更になる可能性があります。
決定事項は県警HPでお知らせします。
※問い合わせ 生田警察署 Tel. 078-333-0110

HP www.police.pref.hyogo.lg.jp/saiyo/index.htm

新型コロナウイルスの影響で不安な日々が続いていますが、犯罪者に自粛はなく、オレオレ詐欺をはじめ、犯罪者は逆にこの機会を利用しようとしている事は明らかです。市民の安全を守るというこの崇高な役目を果たす職業に貴方も挑戦してみませんか！！



★2丁目振興組合の総会が開かれました

コロナ禍という異常事態の中、5月8日（金）に感染対策に万全の対策を施した上で2丁目総会が行われ



ました。今回は通常の状態ではない為、多くの委任状が提出され、いつもよりは人数の少ない環境で行われました。上田会長の議長により進行され、第1号議案から第6号議案まで進められました。ただ前述の様に多くの委任状が提出されており、それぞれの議案の内容は出席されていた理事の間で既に審議済みの内容が多く、むしろこれからの街の進むべき方向性についての説明に力点が置かれました。もちろん



コロナ対策もその内の重要なもので、今回のコロナがたとえ終息しても、次なる未知の悪魔的なウイルスへの継続的な対策として、冒頭の記事で紹介しました次亜鉛素酸水を生成することが可能な装置導入もその一つです。そしてコロナウイルスに対するワクチンが開発された際には現在冬季に行っているインフルエンザ予防接種をどれほど入手が困難な状況でも街として全力を尽くして入手し、コロナウイルスワクチン接種に切り替える可能性にも触れられました。最後にP.O.B 危機管理㈱様から最近の街の治安と業務妨害傾向への説明がされました。特徴的な案件では万引きなどの場合、単独ではなく、複数人での計画的窃盗行為が目につくとのことでした。これ以外でもどこか犯罪の気配が絡むトラブルではためらわずに、P.O.Bの方に連絡（tel.078-332-2550）して下さいとのことでした。令和2年がこれ程困難な年になるとは予想もしませんでした、それでも負けないで皆さんのお力もお借りして街を前へ、前へと進めて行きましょう！！

★喫煙所の撤去について日本タバコフリー学会 園 潤代表理事が視察に来られました

新型コロナウイルス感染症対策として、三密（密集・密接・密閉）を防ぐ目的で、3ヶ所あったセンタープラザの喫煙所が全て撤去されました。その取り組みについて、以前街づくり協議会の勉強会で講師を務めて頂いた日本タバコフリー学会の園 潤（ソノ ジュン）代表理事に報告したところ、大変感心され、わざわざ現地まで視察に来られました。園さんは医師としてご活躍されながら、タバコのない社会の実現を目標に掲げ、2011年のNPO法人設立以来、年に一度の学術大会をはじめ、WHOの定めた世界禁煙デーには三宮センター街街頭での啓発活動など、精力的に様々な取り組みをされています。意見交換の際、久利理事長から「（喫煙所の撤去について）一人の市民として民間から声を上げていった」と伝えると、園さんは「韓国などでも民間活動からタバコ撤廃に向けた大きなムーブメントが生まれた」として三宮の取り組みについて評価されました。タバコはコロナウイルスの怖さに拍車をかけます。サンセンタープラザの安廣社長の御英断にも感謝です。



★編集後記

今回のコロナ騒動では多くの方々が困難に直面し、精神的にも体力的にもご苦労なさっていることは間違いありません。国や自治体の援助も期待はしても結果的には十分にはならないでしょう。やはり自分達の自助努力で何とかしていくしか方法がありません。では何を具体的にしていけばよいのかが問題ですし、「何も思いつかないよ」と悩んでおられる方々が大多数だとは思いますが、良い意味で“もがいて”行けば、少しずつでも結果が出てくるに違いありませんし、自分自身にもそう言い聞かせています。そして2丁目振興組合の理事の中でも本業とは別に日々、街の為に出来ることはないだろうかと模索し、“しんどい思い”をしている方達がありますが、彼らのその“しんどさ”が少しずつでも結果として形になって出てきていると思います。スポーツで結果を出そうと苦労し、手に血豆が出来、それをつぶしていく努力を続けて行けば、少しの事では潰れない固い皮が出来るように、私達の心にも強い皮を作って、下を向かずに前を向いて進んでいきましょう！！